



認定NO.023 ▶ いなべ市山岳環境保全協議会

おもな取り組み

- ・いなべ市山岳環境保全
⇒市の水と空気を守る
- ・藤原展望丘の環境保全
⇒10年前の草原を取り戻す
- ・環境保全体験教室
⇒持続可能な人材育成
- ・環境保全団体と交流
⇒情報共有と知見知識向上
- ・養老山地ゴミ拾い
⇒クリーンな環境維持

対象地域

竜ヶ岳、藤原岳、篠立地域、鼎地区、養老山地 など

「作る責任、使う責任」

植林として命を宿した杉ヒノキが森林管理衰退により放置木化しています。この放置された樹木を環境整備の基材として活用し、枝や葉は地中に埋設し浄化作用やCO₂の土中還元など、また降雨による砂防対策に活用して、宿した命を次世代に活かす取り組みを行っています。

「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」

環境保全整備は全て人の手足で行い、間伐された杉ヒノキのみを活用、工作機械などに頼らず、エネルギーの消費や排気ガスなど出さない、ゼロエミッションを目指します。

「パートナーシップで目標を達成しよう」

山岳アプリを運営する株式会社ヤマップや、山と渓谷社の日本山岳遺産基金と連携して、いなべ市の自然や取り巻く環境について意見交換を行い、中長期計画の目標を掲げ環境保全活動を行っています。また、同じ環境整備に取り組む自治体や整備団体と交流し、自然を活用した観光資源の提案や、自然環境の維持管理について交流会を行い、情報共有や最新手法など自然環境保全を通じて、いなべ市の自然を次世代に残す活動を続けています。